

## 「おわり」を「はじまり」へ 表現科教諭 福岡 小百合

追手門学院高等学校表現コミュニケーションコースは、2014年に創設されアートを通じて人と人とがゆるやかに繋がりをあえる社会の実現を目指し教育を実践してきました。

2024年3月に10周年を祝して、表コミで育まれてきた「表現する喜び」を地域にも広げ、様々な境界を超えて新たな繋がりや表現の場が生まれることを願い、追手門／ハローフェスを実施しました。地域を巻き込んだWSと最終公演を企画し、公演では卒業生と共にこれまでの歩みを辿り、確実に流れていた時間を積み上げ、本コースの教育を作品として発信することができました。表現は人に自由を与え、他者に温もりや生きる希望を届けられる営みです。本コースはこの企画をもって幕を閉じましたが、この「おわり」を次の「はじまり」に変えて、これからも表現教育の可能性を追究していきたいと思えます。これまで本コースの活動を温かく見守り、ご支援いただいた皆様、本当にありがとうございました。



## アメリカンフットボール部 全国大会ベスト8!! アメフト部顧問 朽原 優

アメリカンフットボール部は4年ぶりに全国大会に出場し、全国大会の初戦では春季関西大会で優勝した関西学院高等部に勝利するなど創部以来初となる全国大会ベスト8という結果を残すことができました。「日本一」を目標に掲げ1年間やってきましたので志半ばでの敗退ではありましたが、一段上のステージに上がることができた1年間でした。昨年度は4年ぶりに春季東京遠征を行い、関東の強豪校と集中的に練習試合をすることができ、夏季には環境の良い高地で1週間の強化合宿を行うなど充実した活動を行うことができました。そして、何より日常のトレーニングや練習を前向きな雰囲気で行い、一人ひとりが主体的な態度で練習に臨むことができるようになったのがチームとしての結果に繋がってきたのだと思います。

この1年間は多くの方々に温かく応援していただき、たくさん支えて頂いていることを実感することができた1年間でした。これからも応援よろしくお願ひします。

